

## 大同生命との業務推進協議会と表彰式

保険担当常務理事 五十島 浩行

皆様には、日頃から大同生命保険株式会社を委託保険会社とする関東信越税協連共済会の総合事業保障プランにご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。この保険事業は「相互扶助の精神」に基づき、①関与先企業の繁栄、②税理士事務所の繁栄、③税理士会・税協の繁栄からなる「三つの繁栄」という共通理念のもと推進活動を展開しております。

新潟県税協には「総合事業保障プラン」の今年度年間新契約目標が120億円を与えられております。4月から9月報告分までの累積実績は58.4億円で、目標に対する進捗率は48.7%と、コロナ禍の中において厳しい進捗率となっております。また、これに伴い手数料収入は3,200万円を超えているものの、前年度比では99%の伸びにとどまっております。

新潟県税協と大同生命とは毎年10月に業務推進協議会を開催しております。令和2年度は、10月5日にホテルニューオータニ長岡で開催されました。

協議会の流れとしては、①西片理事長挨拶②大同生命新潟支社長挨拶③担当常務理事による推進実績中間報告④キャンペーン該当者表彰式⑤大同生命からの情報提供、そして最後に感謝の集い(懇親会)となっております。

表彰式は、令和元年度総合事業保障プラン第2回・第3回キャンペーンの該当者披露と令和2年度第1回キャンペーンの該当者を、県税協組合員の代理店の部と大同生命営業職員の部で表彰させ

て頂きました。また、該当者には賞品としてギフト券も贈呈させて頂いております。表彰されました皆様方にはおめでとうございますという気持ちと、ありがとうございましたという感謝の念が絶えません。

大同生命からの情報提供では、宍戸大同生命新潟支社長よりお話がありました。

今回の業務推進協議会では、例年行われております研修会についてはコロナ禍ということから開催されず、休憩を挟んで参加者が楽しみにされている感謝の集い(懇親会)が開催されました。

罇副理事長の開会のあいさつ及び乾杯のご発声とともに賑やかに会は進行し、西片理事長より提供して頂いた美味しい日本酒もあり、和やかな雰囲気の中で時間が流れました。毎年恒例のアトラクションのお楽しみ抽選会は残念ながらコロナ禍ということで見合わせとなりましたが、参加者全員に参加賞をお持ち帰り頂きました。大同生命の心尽くしに感謝申し上げます。中締めは、田村顧問より挨拶して頂き、盛会のうちに懇親会はお開きとなりました。

我々税理士は関与先に対して様々な助言・提案をします。保険提案もその中に当然入る一つであると考えます。関与先の経営者にもし何かあっても、その関与先が再起し繁栄出来るように、今一度関与先の様々なりスクについてお考えになって下さい。大同生命の税協専用商品「総合事業保障プラン」は、きっとお役に立つことと思います。